

栃木県内 R8.4月の相談件数 **1,389件**

(件数はすべて6月5日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般（不審電話等）	187
2位	役務その他（質問サイトのサブストラブル等）	98
3位	化粧品（インターネット通販の定期購入トラブル等）	65
4位	健康食品（インターネット通販の定期購入等）	54
5位	集合住宅（賃貸アパートのトラブル等）	50

2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	他の教養・娯楽	4	商品一般 パソコン・パソコン 関連用品 教室・講座	各2	—	—
20～29	融資サービス 役務その他	各8	集合住宅	7	—	—
30～39	自動車	13	集合住宅	8	役務その他	7
40～49	商品一般 役務その他	各13	集合住宅	8	—	—
50～59	商品一般	22	化粧品	16	戸建住宅	13
60～69	商品一般	30	役務その他	15	化粧品	13
70～79	商品一般	34	化粧品	19	健康食品	18
80～	商品一般	29	役務その他	10	電報・固定電話	9

今月のポイント

「1 全体上位」で5位となった「集合住宅」の相談（合計50件）のうち、29件（58%）が賃貸アパートのトラブルに関する相談であり、「退去時に発生した現状回復等の費用が高額であった」という相談が多かった。